



～一人一人を大切にし、夢の実現を後押しする王五小～

令和元年9月2日

輝け王五!!

北区立王子第五小学校
校長 清水 智子
学校だより 9月号

一人一人にかけがえのないレガシーを

校長 清水智子

夏休みが終わり、子どもたちの元気な笑顔が学校に戻ってきました。朝から「おはようございます」と大きな声で挨拶してくれる姿を通して、充実した夏休みを過ごした様子が伝わってきました。9月は一学期の総まとめ、10月からの二学期は、学芸会や校外学習、様々な学校行事などが数多くあります。爽やかな秋となるように、教職員一同力を合わせて取り組んで参ります。

さて、いよいよ56年ぶりの東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催まで1年を切りました。大会ビジョンである「スポーツには世界と未来を変える力がある」を基にして、東京2020大会は、「すべての人が自己ベストを目指し(全員が自己ベスト)」「一人一人が互いを認め合い(多様性と調和)」「そして、未来につなげよう(未来への継承)」の3つを基本コンセプトとしています。

開催都市東京で学ぶ王五小の子ども達にとりましても、人生にまたとない貴重な教育の機会となります。また、多くの外国人やパラスポーツに携わる方々が東京を訪問することから、多様性の理解を深める絶好の機会ともなります。

本校でも、東京都オリンピック・パラリンピック教育の実施指針に基づき、以下の教育の視点を立てて子ども達への教育活動を行っています。

1、一人一人が自分のよさを知り自己を肯定すること。自らの目標をもって自らのベストを目指す意欲と態度を育成すること。2、スポーツに親しみ「知」「徳」「体」の調和のとれた人間性を育成すること。3、日本人としての自覚と誇りをもち、自ら学び行動できる国際感覚を育成すること。4、多様性を尊重し、共生社会の実現や国際社会の平和と発展に貢献できるようにすることを目指しています。オリビズムは、心と体をバランスよく結合させる生き方の哲学であり、スポーツ、文化、教育を融合させ生き方の創造を探求するものです。これらは決して、オリンピック・パラリンピック教育独自のものではなく、これまで王五小が目指してきた教育活動の目標と変わりはありません。

今後も日々の教育活動を通して、自己実現に向けた努力、個の尊重、共生など、目に見えにくい大切なものを子ども達に気付かせていきたいと考えています。そして、それらの積み重ねが、一人一人の心と体に残る本校に根ざした大切なレガシーとして形成されると考えます。さらに、学校だけにとどまらず、保護者の皆様や地域の皆様と一体となって、共生・共助社会の形成が推進できるように努力することで、十条のまちにとってかけがえのない22世紀へのレガシーが形成できるのではないかと考えます。

次の時代に生きる子ども達の教育を今後も、教職員一同力を合わせて取り組んで参ります。どうぞ、お力添えをよろしくお願い申し上げます。

日	曜日	行事予定
1	日	
2	月	全校朝会 委員会活動 4年生6時間授業
3	火	集団登校(始) 朝学習 5時間授業 発育測定(5・6年)
4	水	朝読書 発育測定(3・4年)
5	木	朝読書 発育測定(1・2年)
6	金	朝読書 夏休み作品展(始)
7	土	土曜日授業 2時間授業 授業参観② 漢検申し込み日 保護者会③ (4年岩井説明会 5年岩井説明会)
8	日	
9	月	全校朝会 脊柱側弯検診(5年) ショート避難訓練
10	火	朝学習
11	水	児童集会 B時程4時間授業
12	木	運動朝会(プール納め) 伝統工芸出張授業③④(4年)
13	金	朝読書 夏休み作品展(終) 集団登校(終)
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	全校朝会
18	水	音楽朝会
19	木	朝読書 演劇鑑賞教室③④ 秋の全国交通安全運動(始)
20	金	朝読書 5時間授業
21	土	
22	日	
23	月	秋分の日
24	火	全校朝会
25	水	児童集会(全校遠足について)
26	木	朝読書 全校写生会
27	金	朝読書 安全指導 (全校写生会予備日)
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会 委員会活動 4年生6時間授業

9月の校庭開放は1日、8日、15日、22日、29日です。22日、29日は午前のみです。

【9月の生活指導目標】

きまりよい生活



👑 がんばったね!

「第二十九回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞」入賞者

【佳作】 S・N(6年) しも柱 おのれを信じ 持ち上げる

R・T(5年) いっしょにね 大きくなろう 花のなえ

「交通安全ポスターコンクール」

【都民安全推進本部長賞】 M・H(2年)